

特定健診等実施計画の評価結果について

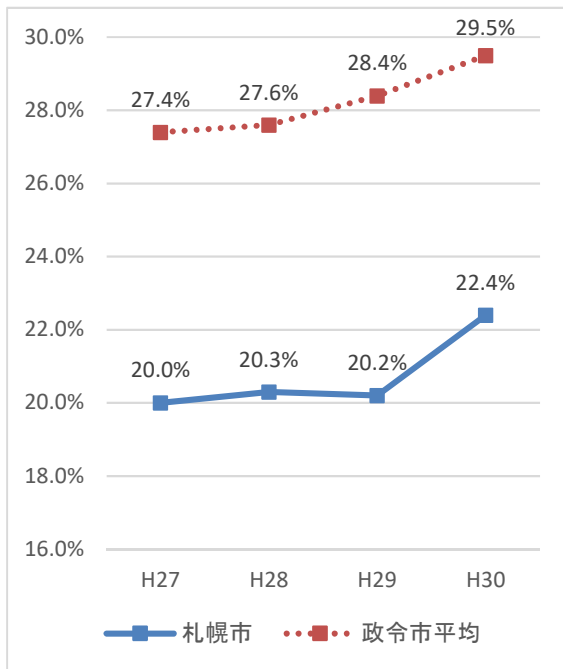
■ 特定健診

1 特定健診の受診率

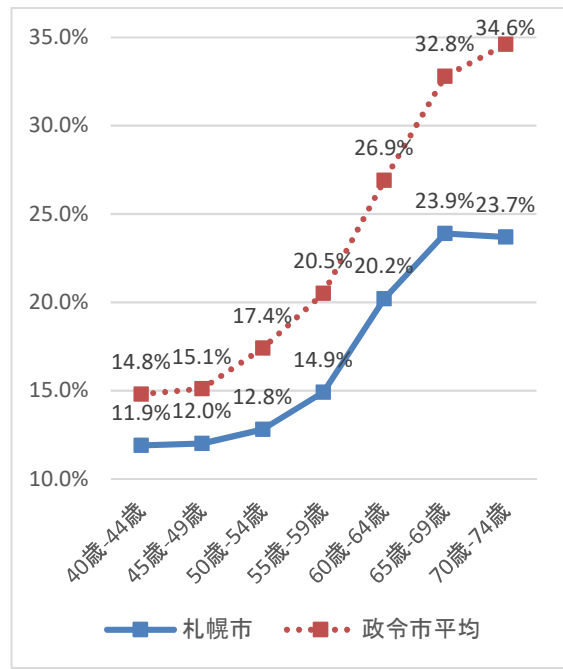
	H30	R元	R2	R3	R4	R5
目標値	23.5%	25.0%	26.5%	28.0%	29.5%	31.0%
実績	22.4%					

2 特定健診の現況

(1) 受診率の推移



(2) 年齢層別の受診率 (H28年度)



(3) 医療機関受診と特定健診受診の関係 (健診対象者を4パターンに分類)

【札幌市】

	医療あり	医療なし
健診あり	18.4%	1.5%
健診なし	<u>63.9%</u>	16.3%

【全国】

	医療あり	医療なし
健診あり	31.8%	2.4%
健診なし	<u>49.7%</u>	16.1%

3 特定健診における課題

- ・ 40代 50代の受診率が低いこと
- ・ 他政令市と比べて、特に 65歳以上の方の受診率が低いこと
- ・ 全国と比べて、「医療機関受診あり、特定健診受診なし」の割合が大きいこと
⇒通院中の方の受診率が低いともいえる。

4 これまで実施してきた主な取組み

- ・ 電話勧奨
- ・ 協賛企業のプレゼントが当たるキャンペーンの実施
- ・ 協会けんぽと連携して市民公募による PR ポスターの作製

5 平成 30 年度以降の新たな取組み

- ・ 受診率の高い 10 地区の連合町内会を表彰
- ・ AIと行動経済学（ナッジ理論）を活用したダイレクトメールの送付
- ・ 健診項目に尿酸とクレアチニンを追加
- ・ 受診券の送付を世帯単位から個人単位に変更
- ・ LINEを使った受診推進事業

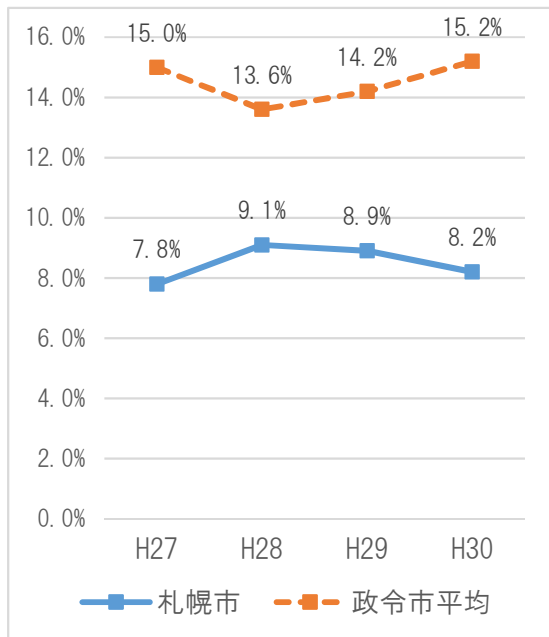
■ 特定保健指導

1 特定保健指導の実施率

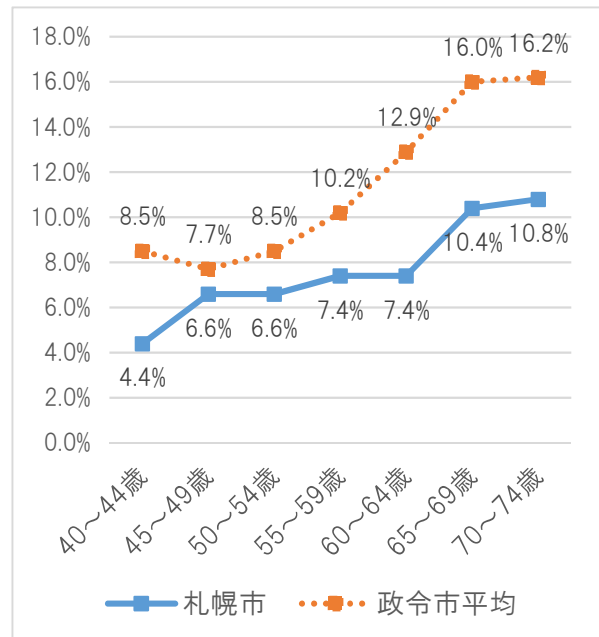
	H30	R元	R2	R3	R4	R5
目標値	13.0%	15.0%	17.0%	19.0%	21.0%	23.0%
実績	8.2%					

2 特定保健指導の現状

(1) 実施率の推移



(2) 年齢層別の実施率 (H28年度)



3 特定保健指導における課題

- ・ 40代 50代の実施率が低いこと
- ・ 男性の実施率は 7.6%で、女性の実施率 9.3%と比べて低いこと

4 令和元年度の新たな取組み

- ・ 特定保健指導委託医療機関の拡大を図るため、医療機関への個別勧奨を実施
- ・ 区民センターにおける住民集団健診において、健診結果をもとに、健診当日に特定保健指導の一部を先行して行う「初回面接分割実施」を実施

5 令和2年度の取組み

- ・ 特定保健指導委託医療機関のさらなる拡大のため、医療機関への個別勧奨の継続
- ・ 住民集団健診における初回面接分割実施の会場数のさらなる拡大
- ・ 未利用者勧奨のさらなる充実

■ 特定健診

40歳以上の方を対象にした生活習慣病予防のための健診

【料金】

受診場所	基本健診のみ		基本健診+付加健診	
	課税世帯	非課税世帯	課税世帯	非課税世帯
実施医療機関	1,200円	無料	1,700円	500円
住民集団健診	600円	無料	1,100円	500円

※年度中に40歳になる方の基本健診は無料

【検査項目】

項目		内容	
基本健診	診察	身体診察・問診、身体計測（身長・体重・腹囲）、血圧測定	
	血液検査	脂質	中性脂肪、HDLコレステロール、LDLコレステロール
		肝機能	AST、ALT、γ-GT
		血糖	空腹時血糖、HbA1c
		血清尿酸、血清クレアチニン	
尿検査	尿糖、尿蛋白		
付加健診	血液検査	白血球数	
	貧血検査	ヘマトクリット値、血色素量、赤血球数	
	心電図検査	体表面12誘導	

■ 特定保健指導

特定健診の結果、メタボリックシンドローム（予備群を含む）に該当した場合における、生活習慣の見直し・改善に向けた支援

【基準項目】

- ・ 腹 囲：男性 85 cm以上、女性 90 cm以上
- ・ B M I：25 以上
- ・ 血 糖：空腹時血糖 100 mg/dℓ以上、H b A 1 c 5.6% 以上
- ・ 脂 質：中性脂肪 150 mg/dℓ以上、HDL コレステロール40 mg/dℓ未満
- ・ 血 圧：収縮期 130mmHg 以上、拡張期 85 m m Hg 以上
- ・ 喫煙歴：あり

※実際の対象者の選定には、この他にも条件がある。